

日 振 運 第 35 号
平 成 26 年 8 月 22 日

公益社団法人	日本建築士会連合会	会長	三井所清典	様
一般社団法人	東京建築士会	会長	中村 勉	様
一般社団法人	日本建築士事務所協会連合会	会長	大内 達史	様
一般社団法人	東京都建築士事務所協会	会長	大内 達史	様
公益社団法人	日本建築家協会	会長	芦原 太郎	様

独立行政法人 日本スポーツ振興センター
理事長 河野 一郎



平成 26 年 8 月 1 日付け貴殿「新国立競技場に関する建築関係団体への説明会を受けての追加質問書」に対して、以下のとおり回答します。

また、平成 26 年 7 月 17 日付け貴殿「新国立競技場に関する建築関係団体への説明会を受けての質問書」に対して平成 26 年 8 月 8 日付けにて回答いたしました 1. 新国立競技場の機能と需要予測、及び、3. 維持管理費の基本設計段階での事業収支等については、当センターホームページに公表（平成 26 年 8 月 20 日付）しましたのでお知らせします。

なお、3. 維持管理費の内訳については、別添のとおりです。

追加. 屋根の設置に関して

基本設計案では全蓋案（可動部分を含む）が提案されていました。代替案として「観客席のみに屋根をかける」案も想定されますが、全蓋案と「観客席だけに屋根をかける」案とのメリット・デメリットについて、以下の項目に着目して、JSCのお考えをお聞かせください。

- A：景観環境への影響
- B：自然芝育成保護に関する問題
- C：可動式屋根の設置に関する諸問題
- D：イベントホールの機能に関する問題
- E：建設に関する諸問題
- F：社会的イメージ
- G：年間予想維持費
- H：年間予想収入

(答)

開閉式遮音装置は、周辺地域への音漏れ等の配慮や収益性の観点からサステイナブルな運営を考えたときに必要不可欠な装置と考えております。

A：景観環境への影響について

開閉式遮音装置は、文化イベントの開催時を中心とし限定的に閉めることを想定しており、現時点では年間20日程度（20日/365日≒5%程度）と見込まれ、景観環境への影響はほとんどないものと考えます。また、都市計画で定められた「明治神宮聖徳記念絵画館、神宮外苑いちょう並木を中心とした緑豊かな風格ある都市景観を保全する地区」からは、開閉式遮音装置を見ることは困難であり、景観には影響を及ぼさないと考えております。

B：自然芝育成保護に関する問題

上述Aのとおり、開閉頻度は極めてわずかであることから、開閉式遮音装置による芝の育成についての影響は極めて少ないものと考えます。

C：可動式屋根の設置に関する諸問題

開閉式遮音装置については、音楽イベントを実施する際に、近隣にお住まいの方に対して音の伝搬を軽減するための必須の装置と考えており、設置しなかった場合には、音楽イベントの開催に大きな制約となります。（興行イベント収入の減）

D：イベントホールの機能に関する問題

上述Cのとおり

E：建設に関する諸問題

ご質問の主旨が理解できかねますが、一般的に、設置に関しては難易度の高い工事であると考えます。

F：社会的イメージ

ご質問の主旨が理解できかねます。

G：年間予想維持費

基本設計段階での開閉式遮音装置の維持管理費については、専門業者からの見積に基づき算定し、修繕費用、電気代等を含め、年間約 2,500 万円（更新費は除く）と試算しています。

H：年間予想収入

基本設計段階において、開閉式遮音装置を設置しなかった場合、興行イベント事業収入をはじめとし、収入全体で約 10.8 億円、収支差では約 8.6 億円の減収と試算しています。

新国立競技場 収支見込み(支出内訳詳細)

(千円)		
支出項目	支出額	積算内訳
① 人件費	199,243	
	(199,243)	○人件費(常勤職員25名) ・年間給与額(諸手当、賞与を含む) 168,850千円 ・法定福利費(年間給与額の18%) 30,393千円
② 管理運営委託費	1,936,919	
・保守管理業務	1,014,237	
	(381,417)	○定期点検及び保守 ・電気・通信・情報設備 185,555千円 ・空調設備 56,140千円 ・衛生設備 41,189千円 ・監視制御設備 26,288千円 ・防災設備 42,100千円 ・搬送設備 30,146千円
	(240,117)	○日常点検及び運転・監視 ・電気・通信・情報設備 183,750千円 ・空調設備 49,584千円 ・衛生設備 3,926千円 ・監視制御設備 173千円 ・搬送設備 2,684千円
	(8,394)	○執務環境測定等 ・空気環境測定 6,534千円 ・直接物品費 65千円 ・業務管理費 396千円 ・一般管理費等 1,399千円
	(330,000)	○芝生 ・スタジアム芝生 22,000千円 ・ナセリー(郊外農地)芝生 292,000千円 ・グローイングライト 11,000千円 ・地中温度制御システム 2,000千円 ・スプリンクラー散水システム 1,000千円 ・エアレーションシステム 2,000千円
	(15,806)	○外構 ・植栽維持管理 15,806千円
	(38,503)	○駐車場 ・管理管制システム 966千円 ・急速充電器 1,753千円 ・機械メンテナンス 1,464千円 ・人件費 34,320千円
・警備業務	504,535	
	(446,400)	○常駐警備 446,400千円
	(43,440)	○システム保守契約料 ・入退室管理システム 19,080千円 ・防犯管理システム 24,360千円
	(14,695)	○備品等 14,695千円
・清掃業務	368,352	
	(368,352)	○清掃業務 ・直接人件費 262,636千円 ・ガラス清掃 3,616千円 ・直接物品費 13,312千円 ・業務管理費 22,365千円 ・一般管理費等 66,424千円

(千円)

支出項目	支出額	積算内訳
・環境衛生管理業務	36,565	
	(25,761)	○廃棄物処理費 <ul style="list-style-type: none"> ・一般廃棄物(可燃ごみ) 一般ごみ 10,065千円 芝生刈かす・落ち葉等 1,770千円 ・産業廃棄物 10,295千円 ・リサイクル品 ペットボトル 1,106千円 雑誌 3千円 新聞紙 1千円 段ボール 22千円 ミックス古紙 20千円 ・廃蛍光灯・廃乾電池 2,140千円 ・一般廃棄物(汚泥) 382千円
	(10,804)	○廃棄物運搬費 <ul style="list-style-type: none"> ・直接人件費 7,413千円 ・直接物品費 444千円 ・業務管理費 786千円 ・一般管理費等 2,161千円
・屋根及び開閉式遮音装置維持管理業務	10,430	
	(1,380)	○固定膜屋根 <ul style="list-style-type: none"> ・定期点検 1,000千円(2回/年 500千円/回) ・詳細点検 50千円(20年ごと 1,000千円/回) ・膜張力測定 330千円(3年ごと 1,000千円/回)
	(9,050)	○開閉式遮音装置 <ul style="list-style-type: none"> ・定期点検 8,000千円(1回/年 8,000千円/回) ・詳細点検 50千円(20年ごと 1,000千円/回) ・膜定期点検 1,000千円(2回/年 500千円/回)
・可動席維持管理業務	2,800	
	(2,800)	○可動席 <ul style="list-style-type: none"> ・簡易点検 2,800千円(1回/年 2,800千円/回)
③ 修繕費	638,720	
	(638,720)	○修繕費 <ul style="list-style-type: none"> ・建築 163,380千円(8,169,000千円/50年) ・電気設備 93,060千円(4,653,000千円/50年) ・機械設備 201,060千円(10,053,000千円/50年) ・その他設備 181,220千円(9,061,000千円/50年)
④ 水道光熱費	544,400	
	(544,400)	○光熱水費 <ul style="list-style-type: none"> ・電気料金 282,400千円 ・ガス料金 74,800千円 ・上下水道料金 87,200千円 ・エネルギーサービス料金 100,000千円
⑤ 租税公課	100,517	
	(100,517)	○租税公課 <ul style="list-style-type: none"> ・固定資産税 82,779千円 ・都市計画税 17,738千円
⑥ その他	91,943	
	(91,943)	○備品更新費 189千円 ○その他諸経費 <ul style="list-style-type: none"> ・競技場関連 86,228千円 ・管理部門 5,526千円
合計	3,511,742	

※現段階の設定及び見込みであり、実施設計及び今後の進捗に伴い変更が生じます。